

Flair

Magazine of Teikyo
Alternative Life

[フレア]

vol.115

SEPTEMBER
2019 AUTUMN

TAKE FREE

ドラマで学ぶ

医療のはなし。

PRESENT

アンケートに
回答した方の中から抽選で

Amazonギフト券

5,000円分

プレゼント!

👉 詳しくは裏表紙にて

SPECIAL REPORT!

KEISUKE HONDA



IN TEIKYO!

本田圭佑が八王子キャンパスにやってきた!

Cover Story No.06
Misaki Wakamatsu

photo: Kenji Nakata
styling: Kotomi Sato
hair&make: Narumi Tsukuba
text: Kentaro Matsui

変身裏話。



外国語学部外国語学科2年
成瀬高校(東京)出身

若松美咲さん

今回変身したのは

女優に変身した感想は?

もう一人の自分が現れたような気がして、驚きました。10センチもあるヒールも普段は履かないので、撮影のときにビタツと足を止めるのに苦労しました。カメラの前で演技する女優さんって凄いなと思います。

ドラマや映画はよく観る?

英語コースで学んでいるので、勉強のために、海外の映画を字幕付きで観ることがあります。俳優の台詞を耳で聞き取り、字幕で確認することで、英語に慣れるようにしています。その成果もあり、英語の授業の聞き取りができるようになってきました。秋からフィリピンでのデ・ラ・サール大学に3か月間、留学します。マンツーマンの英会話レッスンを受け、会話能力を向上させたいです。

普段の学校生活は?

バレーボールを大学から始めました。サーブが入るようになったり、教えてもらったことができるようになってメンバーから褒められ、達成感を感じています。先輩が紹介してくれたほかのサークルの学生との交流も広がり、いろいろなもの見方があることを学んでいます。

詳しい情報は
コチラ!



今回の表紙撮影場所
スタジオライズII
代々木上原

東京・渋谷区にある撮影スタジオ。4つのスタジオがあり、今回使用したのは第3スタジオ。メイクルームで黒いドレスをまとい、大人びた化粧をほどこして、若松さんは女優に変身! 難しいポーズも「女優魂」で決めてくれた。

REPORT

ホンダが描く、ミライ。

サッカー日本代表として世界を舞台に数々の名勝負を繰り広げ、現在も活躍を続ける本田圭佑さん。八王子キャンパスのスポーツ医学センターがトレーニングをサポートしていることもあり、帝京大学とは縁が深いサッカー選手だ。今回はトレーニングのために八王子キャンパスへ来校。そして、講演も行われた。サッカー人生を通じて、世界の明日を見据える男の素顔とは？



大きな夢に向かって仲間とともに挑戦しよう

本田圭佑さんといえば、日本でもっとも有名なサッカー選手の一人だろう。日の丸を胸にワールドカップで数々の熱戦を繰り広げ、多くの国民に感動を与えてきた。イタリアのACミランを筆頭に数々の名門クラブで活躍を続けている。日本代表からの引退を宣言したものの、現在も来年の東京オリンピックへオーバードライブでの出場をめざして情熱を燃やしている。

アスリートとしての向上心を絶えず抱えている本田さんをトレーニングとコンディショニングの両面からサポートしているのが、2011年に八王子キャンパスに設立されたスポーツ医学センターだ。スタッフの山下太助教がトレーナーとして本田さんに帯同。加えて本田さんがゼネラルマネージャーを務めるサッカー・カンボジア代表のフィジカルトレーニングや栄養指導を行ったりと、深い協力関係を結んでいる。

そんな本田さんが、帰国して多忙な中、スポーツ医学センターと陸上競技場でトレーニングをすることに。さらに、学生へ向けて講演をしてくれることになった。

今やサッカー選手という枠組みを越えて、投資家や起業家としても活動し、世界平和や貧困の撲滅に取り組んでいる本田さん。その一挙手一投足に多くのメディアが注目している。学生もどんな話が飛び出すか期待に胸を膨らませていた。当日は、

会場に800人もの学生が詰めかけ満席。そして満を持して登壇した本田さんに大きな拍手が送られた。

何を話すか考えずにノーブランドで臨んでいると冒頭に述べた本田さん。「ここで感じたことを伝えたい」と本田さんらしい言葉で講演が始まった。その大きなテーマは、夢を持つことの大切さだった。

「できるだけ大きな夢を持って、それを周りに発言して、いい仲間を作って挑戦してほしい」

11年前、海外に移籍した本田さん。

「それまではサッカーの試合に勝つこと以外に本当に興味なかった」が、世界で貧困に苦しむ子どもたちの姿を目にして「損得に関係なく、何かをしてあげたい」という感情が芽生えたという。それ以来、「夢や目標を追い続けられる世界を作ることが人生のミッション」になったと語る。そして今、サッカー選手としての夢は、オリンピックで金メダルをとること。「大下トレーナー、帝京大学という仲間とともに挑戦したい」と熱意を語る。

講演も中盤にさしかかると、本田さんが学生の質問にこたえてくれることに。「世の中の偏見や固定概念を変えていくにはどうしたらいいか?」という質問には、「とても難しい。なぜなら、固定概念を変えられると困る人たちがいるから。そのためには強力なリーダーシップと情熱が必要。常にメッセージを発信して賛同する仲間を集めることが大切」というアツい言葉を。

さらに「自分の未来、人生の終わりをどう考えているか?」というユニークな質問には、「どこで人生が終わるかはわからない。ただ自分のミッションを続けるために長く生きたい」と力強い答えが返ってきた。

学生の真剣かつ熱心な質問に、「とても質が高い」と関心を示した本田さん。その質疑応答の最後を飾ったのは、帝京大学出身で東京オリンピックの空手競技での活躍が期待される植草歩さん。「オリンピック出場はどこまで実現できると思っているのか?」という問いに、「僕の方がオリンピックに出る可能性は

低いからプレッシャー」と苦笑いしながらも、「主観的には自信がある。絶対に行けると思っている。そこに疑いの余地はない。ただリスクは選ぶ側の判断。こればかりは人が決めることだから、活躍して実力を証明していきたい。お互いがんばりましょう」とエールの交換をした。

講演の最後を結んだ「日本人として地球人として、世界をよりよくできるように一緒にがんばりましょう」という本田さんの言葉に、拍手が鳴りやまなかった。

50分に及んだ本田さんの話で、800人の学生が熱心に耳を傾けた。最後は本田さんの誕生日が間近ということでハッピーバースデーソングが贈られた。





講演前に、スポーツ医科学センターと陸上競技場グラウンドで汗を流した本田さん



SPECIAL TALK

本田のホンネ。

盛況に終わった講演会の後に、沖永寛子副学長が、本田圭佑さんと対談を行った。講演を通して感じたこと、スポーツ医科学センターの感想について本音を聞いた。

“ 帝京大学の学生に
どんな印象を持ちましたか？ ”

講演を通して感じた
帝京大生の姿

沖永 本日はご講演ありがとうございました。学生にとっても一生の思い出になったと思います。学生の印象はいかがでしたか？

本田 すごく真面目な姿勢でしたね。「伝えたいことを吸収しているな」という空気を、話しながら感じました。僕が言うのも何ですが、次の世代を担う若者じゃないですか。なので、これからいくらでも伸びると思うんですよ。でもそれは本人たちの心が

け次第ですが。ただすごく良い未来が期待できて、良い気持ちになれました。そういう意味では、僕も学ばせてもらった部分が多かったんじゃないかな、と思います。

沖永 ありがとうございます。本田選手に学生を惹き付ける力があつたからだと思います。

貪欲に吸収する
姿勢を見習いたい！



“ 未来への期待を感じました。
僕自身も学びがありましたね ”

本田選手が考える
理想の教育論

沖永 講演を拝聴していて、教育者としての観点をお持ちだと感じました。お話の中では「クリエイティブティ」という言葉がカギになっているように感じました。

本田 僕自身が厳しく育てられたというところもあって、クリエイティブティにコンプレックスを感じています。それが反面教師みたいなところ

もありですが、自分が受けた厳しい教育を評価しつつも、その厳しい教育が何かを生む力、想像力、考える力というクリエイティブティを損なわせる恐れもある。それをちゃんと理解した上で教育することが必要で、やはり教育はバランスだと思います。そのバランスに正解はありませんが、常に

学生の可能性を広げる
お手伝いをしています。



全体を見て物事を考えるアプローチをしないと、偏ってしまいます。

スポーツ医科学センターの
真価と実力

沖永 最後にスポーツ医科学センターの感想をお聞かせ願えますか。

本田 すごい施設ですよ。都心のキャンパスが人気といわれていますが、本来勉強やトレーニングに打ち込むには、こういう自然豊かな場所のほうが集中できていいと思います。学生にとっては、何かに集中する際に誘惑が多いと邪魔になるので、帯同

してサポートしていただいているスタッフの太田太市トレーナーは、極めて優秀な方だな、というのが率直な感想です。ずっと僕の体のことを考えてくれています。この1年間、それなりにプレーをして活躍できたのも、太田トレーナーのサポートがあったお陰だなと思っています。この機会を提供していただいた帝京大学には、本当に感謝しています。



本田圭佑さん
KEISUKE HONDA



沖永寛子 副学長
HIROKO OKINAGA



ほんだけいすけ/プロサッカー選手。現在は2020年東京オリンピック出場を目標とする。国内外に約80校のサッカースクールを展開。またサッカーカンボジア代表の実質的監督も務める。

ドラマで学ぶ

医療の はなし。

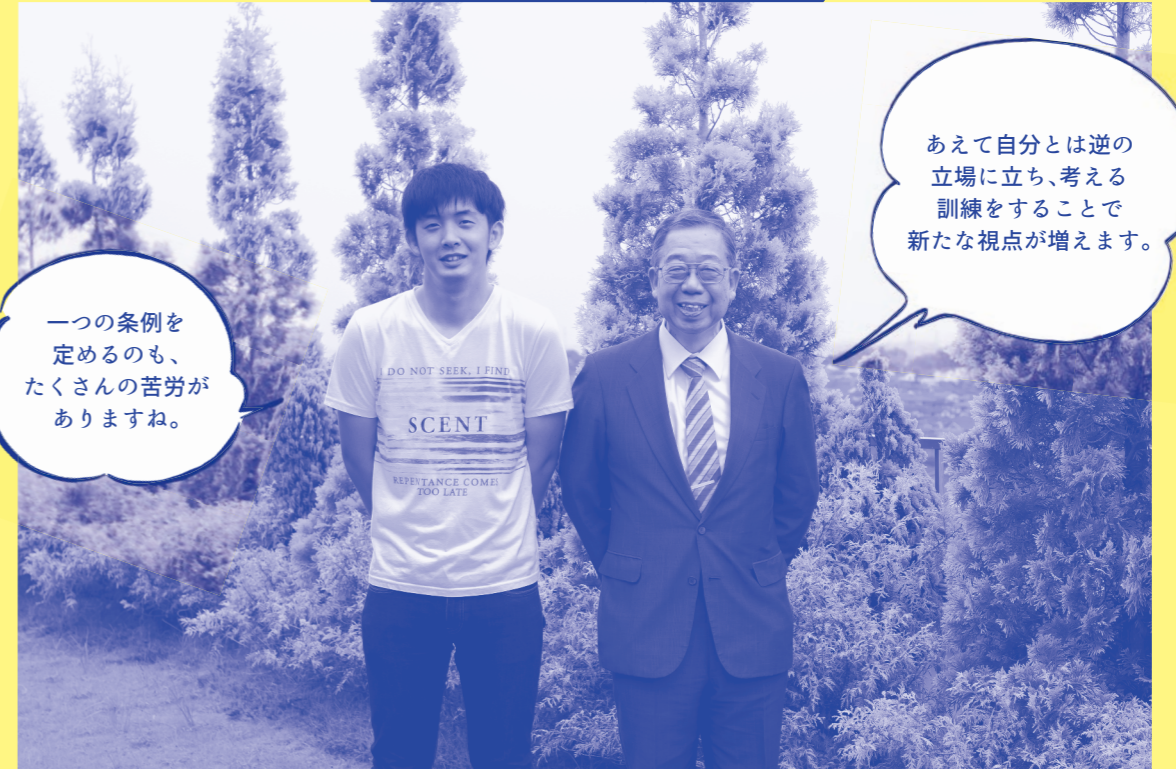
毎シーズン必ずある医療ドラマ。「こんな分野も!」と驚くほど、
たくさんの医療ドラマがあるので。あの先生のように生命を
救うため、医療従事者を志す学生を医療ドラマを切り口に紹介します。

photo: Kenji Nakata(P10,12,14~16), Mizuho Takamura(P11,13)
text: Rie Ochi(P10,12,14~16), Naomi Haga(P11,13) illustration: Akiko Maegawa

vol.2
内貴研究室
経済学部地域経済学科

ぼくらの ゼミ活動。

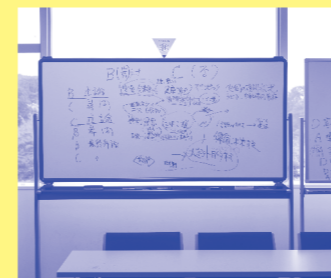
県庁など行政機関を訪問したり、
ディベートを行うことで、
地方自治や地方行政について学ぶ
内貴研究室をたずねました。



一つの条例を
定めるのも、
たくさんの苦勞が
ありますね。

あえて自分とは逆の
立場に立ち、考える
訓練をすることで
新たな視点が増えます。

人々のために生きる仕事を!!



受動喫煙防止条例についてのディベート。ホワイトボードには白熱した議論の跡が残っていた。

条例は必要か、不要か?
ディベートを行う。

内貴 ゼミのテーマは、「人々のために生きる仕事」と「ふるさとづくり」です。地方の公務を知るために、栃木県庁や宇都宮市消防本部、自治医科大学などを訪問しましたね。

板橋 県庁では副知事と面会しました。「ふるさとを思う気持ちで大事にし、自信を持って勉学に励んでほしい」との言葉が心に残っています。どの職場の方々も人々のために公務に尽力され、それを人生の喜びと感じていらっしゃる姿は、自分の将来を考えるうえでも指針になりました。

内貴 将来はどんな仕事に?
板橋 出身地である栃木県真岡市の職員になりたいです。幅広い視野を持つて施策を行い、市民の暮らしを支える仕事にやりがいを見出せそうな気がします。

内貴 視野を広げるという意味では、ゼミではディベートも行っています。
板橋 今日は受動喫煙防止条例を定めるべきか、肯定派と否定派にわかれて議論しました。僕は否定派として、条例で定めなくても互いの思い

やりが社会に広がる運動を展開し、喫煙マナーを高められれば受動喫煙は防げるという意見を述べました。
内貴 ディベートは、相手の意見に耳を傾ける姿勢と、自分の意見を相手にうまく伝えるという練習にもなります。肯定派・否定派は私が決め、板橋さんは本当は肯定派ですが、あえて否定派になってもらいました。

経済学部地域経済学科
内貴滋 教授
自治省(現・総務省)や道・県庁に勤め、「一村一品運動」と「ふるさと創生」を企画立案。バミンガム大学名誉フェローでもあり、イギリスの地方自治についても詳しい。

板橋春季さん / 経済学部地域経済学科3年。生まれ育った真岡市の商店街を活気づけたいと、卒業後は真岡市役所職員をめざす。ゼミ長としてもさまざまな任務を果たしている。

板橋 逆の立場に立つて考える訓練をすることで別の視点を持つてきました。最近、TOEICの勉強を始めた理由の一つも、真岡にも訪日外国人が増え、英語が必要になると思っただけです。
内貴 別の視点を持つには外国語も重要なツール。訪日外国人の視点は、これからの地方行政に欠かせないものになってくるでしょうから。



公の機関だけではなく地元企業も訪問。足利銀行では金融に関するレクチャーを受けた。



ボーダー
ライン で学ぶ
救急救命士
のはなし。

STORY: 2014年にNHK総合テレビで放送。小池徹平演じる新人消防士の成長を中心に、災害や救助の現場で生死に関わる決断を迫られる消防士たちの人間模様をリアルに描く。

救急救命士に必要なのは「迅速な判断力・責任感・体力」という宮園さん。すべてを兼ね備えてこそ立派な救急救命士になれる。



EPISODE
#2
**男性に負けない
女性救命士をめざす**
宮園 遥さん
福岡医療技術学部医療技術学科
救急救命士コース3年
大口明光学園高校(鹿児島)出身

主人公・明たちのチームが駆けつけるのは、緊急の決断が迫られる救急医療の現場。「1秒で結果が変わるので、即座に判断できるように知識と技術を身につけなければいけません」と話すのは、現在3年生の宮園さん。高校生のときに救命講習を受ける機会があり、救急救命士に憧れを抱いたという。

「一生懸命に人命救助へあたる姿がかっこよく、人助けの最前線だと感じました」

1〜2年生の間は心臓マッサージ、気道確保や穿刺(針を刺す)など基本的な処置から学び、3年生の

(右)人形を使った実習でも本番さながらの集中力が求められる。眼差しは真剣そのもの。(下)普段は明るい先生も授業では厳しく指導。現場の視点で語られるので学びも多い。



冬からは本格的な実習がスタートする。救急救命士コースには24人の同級生がいるが、その中で女性は宮園さんだけ。普段は男子学生と同じメニューの筋トレもこなして「ついていくのは大変です」と笑う。

「救急救命士は患者さんと最初に対面する大事な仕事。体力面できついこともありませんが、実習でちゃんと処置ができたときは救急救命士をめざして良かったなと思います。患者さんにも、女性だからこそその安心感を持ってもらえることもあると思います。そのうえで男性に負けない救急救命士になりたいです」

EPISODE
#1
**苦痛や不安に寄り添う
優しい救急救命士に**

松浦 武琉さん
医療技術学部スポーツ医療学科
救急救命士コース3年
太田第一高校(茨城)出身

茨城県出身。「将来は医療過疎化が進んでいる地元に戻り、いろいろと改革していきたいです」



新 人消防士である主人公の成長を支えるのが、藤原紀香演じる救急隊長の救急救命士。緊急を要する現場から傷病者を搬送する際、一般の救急隊員には認められていない薬剤投与などの特定行為を行い、生命をつなぐスペシャリストだ。

東日本大震災や御嶽山噴火をきっかけに、災害現場の最前線で活躍する救急救命士をめざすようになった松浦武琉さん。現在は救急車に同乗する実習に向けて、特定行為を習得するための実習中。実習ではグループごとに違うシナリオが渡され、常に異なる現場で状況に合わせた処置を行う力を磨いている。

「例えば心筋梗塞で倒れた方がいた場合、屋内や屋外など現場の状況によって処置も変わります。判断は難

しいけれど、実習は座学で得た知識を身体で体感して生かす場だと思っています」

体力作りのトレーニングの他、子ども向けのスポーツ教室のコーチとしても活動している松浦さん。

「救急現場を始め、何事にも幅広い視野が必要だと思うので、いろいろな世界から刺激を受けるように心がけています。苦しい傷病者や周りの不安な方に寄り添える、優しい救急救命士になりたいです」

(左)救急隊の隊長役になって実習。隊員に適切な指示を出し、静脈を確保して薬剤を投与。(右)実習では救急隊や消防隊、関係者など、役割を分担して現場のシミュレーションを行う。



「ボーダーライン」の
名台詞

「逃げてないでやりなさい。命のつなぎ場よ。」

「ボーダーライン」の
名台詞

「救急車の中には患者さんだけやしに、その人の家族も大事な人もみんな一緒に乗せて走ってるってわたしは思ってる。」



NS'あおいで学ぶ 看護師のはなし。

STORY: 2006年にフジテレビにて放送。石原さとみ演じるあおいが勤める内科病棟では、不誠実な医師や人員不足などの問題が山積み。患者さんのために懸命に奮闘するあおいの姿を描く。



Dr.DMATで学ぶ 救急医のはなし。

STORY: 関ジャニ∞の大倉忠義主演で、2014年にTBSで放送。災害派遣医療チーム・通称DMATをテーマに、一瞬の判断が生死を分ける災害現場で命と向き合う医師たちの姿を描いている。

「Ns'あおい」の
名台詞

「私たちの小さな手のひらに託されているのは命だけではなく、患者さんの魂でもあるのです。病気を治すのではなく人を治す。」

物 語は、主人公のあおいが容態の急変した患者さんに対し、救急の心臓マッサージを行うシーンから始まる。看護師としてとっさの判断で動く行動力に彼女の誠実さが垣間見える場面だが、4年生の石井さんも、子どものころに身の回りで同じような場面に遭遇した。「子どものころに交通事故の現場を通りかかりました。看護師の母がすぐに倒れている人のところへ駆け寄って、救急処置をして『何かできることはないか』と声をかけている姿を見て、母のようにやさしい看護師になりたいと思ったんです」
3年生の後期からは、実際の医療現場で患者さんと向き合い、血圧測定や呼吸音の確認といった実習を行う。模型などでの練習とは異なり、腕が細く血管の位置がわかりづらい、正常時と異常時の呼吸音の聞き分け



血圧測定の際に患者さんの腕に巻くマンシエツト。現場でうまく使いこなせるように練習を重ねる。



石井さんの笑顔に患者さんもリラックス。安心感を与えるのも看護師の重要な仕事だ。

EPISODE #4 母のようにやさしい 看護師になりたい

石井 千晶さん
福岡医療技術学部看護学科 4年
萩高校(山口)出身

が困難など、苦戦することも多い。「でも、顔を合わせてコミュニケーションを取れるのはすごく勉強になる。患者さんの立場に立って考えることをいつも大事にしています」
母には「看護はやさしさだけじゃできない厳しい仕事だよ」と助言された。それを肌身で感じながら、母のような立派な看護師をめざしている。



「小さなころから看護師になりたいかった」という石井さん。これからの活躍に期待!

EPISODE #3 一刻を争う状況で 的確な判断を行う

大島 まやさん
医学部医学科 3年
富士高校(東京)出身



救急医療以外の道にも興味を持っている大島さん。司法解剖などを行う、法医学研究室にも所属。



シミュレーターに電気ショックを与え、心肺蘇生を行う。

災 害現場という限られた条件下で医療行為を行う災害派遣医療チームDMAT。「Dr.DMAT」はかつてER(緊急救命室)で働いていた主人公が隊員となつて命がけの現場に挑む物語だが、そんな災害医療に興味を持っているのが大島まやさん。
「中学生の時に東日本大震災があり、救急医療や災害医療の分野を知りました。小さなころから生き物が好きだったこともあり、医学の勉強は面白そうだと医学部に進みました」
3年生の現在は座学を中心に病気に ついて勉強中。印象的だった実習は1年次の解剖学実習だ。
「4〜5人の班に分かれて解剖するのですが、解剖学への理解が深まりましたし、その後の疾患の勉強にも実習が生かされていると感じます」

ACLS研究会って?

心肺停止の傷病者に必要なBLS(一次救命処置)とACLS(二次救命処置)について学ぶサークル。月1回、板橋キャンパスで気管挿管や電気ショックなどの高度な心肺蘇生法を勉強する他、地域で行われる講習会の手伝いをするなど、救命処置の普及活動にも取り組んでいる。

「Dr.DMAT」の
名台詞

「10秒迷えば、ひとつの命が消えていく。オレたちはセーラーが戦場で戦ってるんだ。」

また、ACLS研究会に所属し、救命処置の知識や技術を学んでいる。「救急医は優先順位を決める判断力や、冷静に対応する力が必要だと思います。今後、幅広い疾患に対応できるように知識を身につけ、経験を積んでいきたいと考えています。救急医として高度外傷の処置ができるようになりたいですし、外国語診療や災害医療にも携わってみたいです」



コウドリで学ぶ
産婦人科医
のはなし。

STORY: 2015、2017年にTBSで放送。綾野剛演じる主人公は産婦人科医とピアニストという2つの顔を持つ人物。生命の誕生に寄り添う姿と産科医療が抱える問題をリアルに描いた。



ブラックペアンで学ぶ
外科医
のはなし。

STORY: 2018年にTBSの日曜劇場で放送された。嵐・二宮和也演じる主人公が嫉妬渦巻く大学病院で、新技術の導入を巡る不正や隠された過去を暴いていく医療エンターテインメントドラマ。

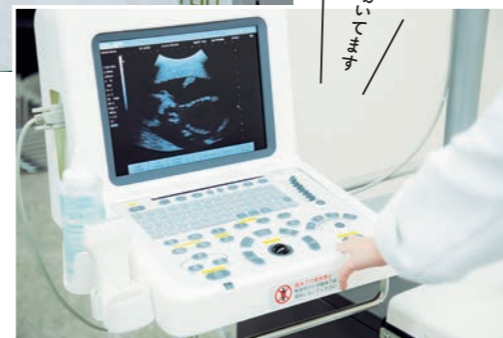


現在、産婦人科で臨床実習中。オベの他に外来診療を見学し、女性の疾患に対する知識を深めた。

EPISODE #6
「おめでとう」と言えて
女性の一生を支えられる
奈良 薫さん
医学部医学科5年
帝京高校(東京)出身



(上) 夏休み中は産科婦人科学会が主催するサマースクールに参加して勉強する予定。(右) 妊婦健診の練習。腹部の模型に機器を当てて検査。超音波で胎児の姿を写し出す。



EPISODE #5
自分の技術を高めて
期待に応えられる医師に
山口 純平さん
医学部医学科5年
日本大学第二高校(東京)出身



縫合の練習をする山口さん。「実習に行って、テンションのかけ方もわかるようになりました」



手術が器用!

「ブラックペアン」の主人公は手術成功率100%を誇る天才外科医。傲慢な性格だが、外科医のプライドを守ろうと権力に立ち向かっていく姿を描いたドラマだ。親友の父親を癌で亡くしたことをきっかけに、外科医をめざした山口純平さん。入学後、「癌治療における手術の重要性をより理解できた」と話す。5年生のいまはさまざまな診療科を巡る臨床実習中。実際の医療現場で患者さんを問診してカルテを書くなど、医療行為について学んでいる。「座学も頑張ってきたものの、現場に立つと何もできないことに気がつきました。患者さんから必要な情報を聞き出すコミュニケーション力や、信頼関係を築くことも重要だと感じます。外科は手技も多いので、縫合など見ているだけではわからない部分も自分の肌で感じられるのも実習ならではの醍醐味です」

「呼吸器外科の実習中に肺癌のオペに立ち会い、現場の医師の手技の美しさや人柄に憧れました。知識にも手技にも長け、頼られたときに100%応えられる医師になりたいです」

「コウドリ」の主人公は心優しい産婦人科医。リスクを伴う生命の誕生する現場での葛藤を描いて話題となった。産婦人科医をめざしている奈良薫さんは、父親が脳外科医、母親は内科医という環境で育ち、当初は内科医を志していたが、臨床実習で新たな道を発見。「4年の秋からさまざまな診療科を巡って手術を見学したり、担当の

患者さんを問診したりしてきましたが、一番印象に残ったのが帝王切開のオペ見学でした。手術という悪いところを治すのが主ですが、帝王切開は新しい生命の誕生のためのもの。こういう手術もあるんだと興味を持ったんです。それに病院で働いていると患者さんに「ありがとう」と言われる科はいっぱいあるけれど、「おめでとうありがとうございます」と言えるのは

産婦人科ならではの醍醐味だと思います。また、産婦人科は出産だけではなく、内分泌疾患や婦人科腫瘍の治療など、女性の一生をサポートできる面でもやりがいを感じています。「赤ちゃんから高齢者になるまで、女性のライフイベントに関われる。女性には精神的なサポートも大切だと思うので、そういう面にも目を向けられるドクターになりたいです」

おもしろいから

医療のはなし。

ほかにも医療を題材にした本や映画がたくさん。
聞いたことはあるけれど、あの診療科は何をしているんだろう？
と、気になったら楽しみながら学んでみよう。

法医学解剖医 『アンナチュラル』

死因究明のスペシャリスト

日本において8割以上が解剖されないまま火葬される不自然死。主人公は解剖医として死因を解明することで、今を生きる人々を救ったり社会をより良くしようと奔走する。



DVD-BOX ¥19,000、Blu-ray BOX ¥24,000 (すべて税込) 発売元=TBS 販売元=TCエンタテインメント ©ドリマックス・テレビジョン TBS スパークル TBS

小児科医 『グッド・ドクター』

子どもたちを救うヒーロー

自閉症の主人公が小児外科医として成長していく物語。意外と知られていない小児外科医の仕事が、純粋な主人公と子どもたちとの心の交流とともに描かれている。



DVD-BOX ¥19,000、Blu-ray ¥23,500 (すべて税込) 発売元=フジテレビジョン 販売元=ポニーキャニオン ©KBS、脚本 パク・ジェボム ©2018 フジテレビ

理学療法士 『葉』

リハビリをサポートする専門家

身体が不自由な人の日常生活と、基本的な機能回復をサポートする理学療法士が主人公。担当患者を懸命にサポートする主人公に心打たれながら、理学療法士の仕事が学べる。



DVD発売中 ¥4,000 (税込) 発売元=CURIOSCOPE

薬剤師 『アンサングシンデレラ 病院薬剤師 葵みどり』

医療業界の縁の下の力持ち

医師の処方箋に基づいて薬の調剤や供給を担う薬剤師。責任重大で繊細な職業であることを、主人公で薬剤師の葵みどりを通して知ることができる。



作者=荒木マユ 出版社=ノース・スターズ・ピクチャーズ

精神科医 『閉鎖病棟』

精神病棟に入院する患者のリアル

ある精神病棟で起きた殺人事件。事件性のある物語だけれど見所は精神科医の作者が描く、患者のリアルな日常と心情。今年11月には笑福亭鶴瓶主演の映画が公開される予定。



作者=帯木蓮生 出版社=新潮社

内科医 『神様のカルテ』

地方病院で働く内科医の日常

長野県松本市の病院で働いている内科医の主人公。医師不足で24時間稼働し専門外診療も日常茶飯事の厳しい現場でも、患者と丁寧に向き合う姿に心が温まる。



作者=夏川草介 出版社=小学館



ラジエーションハウス で学ぶ
～放射線科の診断レポート～

診療放射線技師

のはなし。

STORY: 2019年にフジテレビで放送された、窪田正孝主演の月9ドラマ。病院の放射線科を舞台に、主人公の診療放射線技師が病の写真家として患者さんの病を見つけ出し、命を救っていく。



高校時代はバスケットボールをしていた三崎さん。自分がケガをした際に診療放射線技師の仕事に触れた。

EPISODE #7

技術を磨けば磨くほど
人の役に立てる

三崎 史歩さん
医療技術学部診療放射線学科 4年
高志高校(福井)出身



(上)人体模型(ファントム)を用いたCTの位置合わせのイメージ。(下)CTは撮像だけでなく画像処理も行われる。他の実習は最新鋭のフラットパネルなどを用いて少人数で行われる。

窪 田正孝演じる主人公は、レントゲンやCTなどの画像検査で患者さんの病やケガの根源を写し出して活躍する、天才的な診療放射線技師。そんな医療現場を縁の下で支える診療放射線技師をめざすのが三崎史歩さん。医療人として必要なコミュニケーション力を身につけながら、放射線の知識や検査機器の扱い方、撮影技術を培っている。病院実習の前に行われる診療画像技術学実習は特に重要で、人体模型を使い、CT、MRI、マンモグラフィ検査を繰り返して技術を習得。

「技術を磨くほど、人の役に立てる仕事だと思って入学しました。特にX線撮影は技術が必要で、何度も撮り直すわけにもいきません。うまく撮れなかったら病気の判断ができず、患者さんの命に関わります」

3年次にはスイスでの短期研修も経験。病院での実習や司法施設で死亡画像診断を行うなど、日本とは異なる海外の医療にも触れてきた。

「将来はがん治療や痛みの緩和などの放射線治療に携わりたいです。放射線の照射位置がズレると逆にがん化させてしまう危険性もあり、責任重大ですが、やりがいを感じます。信頼される技師になりたいです」

「ラジエーションハウス」放射線科の診断レポート」の名台詞

「僕たちの持つ技術で早期発見ができたなら、きっと彼らを救うことができます。」

ぼくらの
クラブ活動。
file:
05
photo: Kenji Nakata text: Kentaro Matsui



夏季・春季勉強会を通して、
八王子T3や他大学と交流。

スポーツ選手の健康管理、外傷や障がいの応急処置、リハビリテーションやトレーニングを行うアスレティックトレーナーになるための活動を行う、TEIKYO TRAINER TEAM (T3)。主な活動は、定期勉強会だ。学期ごとにテーマを決め、グループ別に研究し、発表する。「今年度の前期のテーマは、動作評価でした」と話すのは、部長の相場桃佳さん。「スポーツには、走る、投げる、ジャンプするなどさまざまな動作があります。例えばジャンプについて調べるグループは、跳ぶときに関節はどう動くのか、というジャンプがケガに

つながりやすいかなどを研究し、スライドを使って発表します」。

夏休みには、他大学を招く夏季勉強会が宇都宮キャンパスT3の主催で開かれ、各大学の学生が研究成果を発表する。「鍼灸や理学療法を学んでいる学生と意見交換をすることで幅広い知識が得られます」と相場さん。また、夏季勉強会には八王子キャンパスのT3も参加するが、一方で春休みには八王子キャンパスT3が主催する春季勉強会に参加するなど、キャンパス間の交流も行われている。「意見交換を活発に行い、友だちもできました」と相場さんは笑顔で話す。

勉強会だけではなく、スポーツの現場も経験する。「トレイルランニング競技で救護をしているトレーナーチームの代表の方が勉強会を開いてくださった縁で、トレイルランニングの現場に年3、4回、参加させていただいています。部員はコース沿いの救護所に配置され、負傷者の応急処置をサポートしますが、トレイルランニングの現場は山中なので病院が遠く素早い対応をする必要があり、夏は熱中症など内科的な処置を求められることも。何をすべきか、学ばせていただいています」。

上級生と下級生がともに学び合い、部内は和やかな雰囲気。「ただ、学外での活動が多いサークルなので、挨拶や懇親会での振る舞いなど社交面についても下級生に教えています」と相場さん。トレーナーとしての技術だけではなく、社会人としての心掛けも受け継がれているようだ。

club	TEIKYO TRAINER TEAM (T3)
place	宇都宮キャンパス・八王子キャンパス
data	八王子キャンパスT3との合同サークルで、多くがアスレティックトレーナーの資格取得をめざしている。活動は主に金曜日の放課後。普段の活動を生かして、夏季・春季勉強会などで研究成果を発表する。



成田空港に本社を構える「ANA成田エアポートサービス」。帝京大学医療技術学部スポーツ医療学科卒業生の政清莉菜さんと、ANA成田エアポートサービス総務部人財開発課の齋藤禎信さんに就活の楽しさや仕事の魅力について聞きました。



卒業生

ANA成田エアポートサービス
グランドサービス部
マサキヨ リナ
政清 莉菜さん
帝京大学医療技術学部スポーツ医療学科
健康スポーツコース 2018年3月卒業

採用担当者

ANA成田エアポートサービス
総務部人財開発課
サイトウ ヨシトキ
齋藤 禎信さん

誠実なスタッフが一体となってチームワークを発揮する。

Q1

「ANA成田エアポートサービス」のいいところってどんなところ？

人柄の良さ
アットホームな雰囲気。

第一に人柄の良さです。就職活動中から感じていましたが、選考中に会社の強みだけではなく、弱みもしっかり伝えてくれる誠実さに魅力を感じました。入社後も変わらず、アットホームな雰囲気だと感じています。また、ANA成田エアポートサービスでは、責任者業務に従事する前に貨物の積み下ろしなどの業務を経験する期間があり、基礎から学ぶことができるのも良いと思います。

コミュニケーション力
チームワークが魅力。

政清さんが従事しているグランドハンドリング業務は一人で完結する仕事ではありません。飛行機を時間通りかつ安全に飛ばすためにスタッフが一体となります。コミュニケーション力とチームワークが重要であり、そこに魅力を感じる職種だと思います。また、弊社の場合、選考中に学生のみならず「社員の温かさを感じる」と言われるほど雰囲気の良いところは、大きな強みだと思います。

Q2

就職(採用)活動中にどんなふうに取り組ました？

各地の空港へ行き、徹底的な企業研究。

各航空会社の違いを知るには企業研究をしなければいけないと思いき、羽田や成田はもちろん、各地の空港まで実際に足を運びました。それでもわからない業務の内容は、インターンシップに参加したり、大学のキャリアサポートセンターにいるANA総合研究所の方にお話を伺って、知識を深めて選考に臨みました。

説明会などで職種や仕事内容を知ってもらう。

まずは多様な職種があることを知ってもらいます。それこそグラウンドハンドリングを知らない方が多いと思うので、大学や合同の説明会に参加し、興味を持ってくれた学生のみならずインターンシップに参加してもらって、地上ハンドリング業務の面白さややりがいを知ってもらえるよう努めています。また、ミスマッチを防ぐために厳しい面も伝えるようにしています。



Q3

就活の楽しさとは？

面接での出会いや対応を楽しむ。

面接を繰り返して多くの採用担当者の方と会うことで、質問にうまく答えられるようになり、納得のいく対応ができて面接を楽しめるようになりました。また、私は就職活動を休む期間を設けてずっと気を張り詰めていたのではなく、旅行に行ったり気分転換をしました。楽しみをつくることで、就職活動中も気持ちよく過ごせると思います。

会社の雰囲気を徐々に知ることができる。

企業選びは社風や先輩社員の雰囲気も指標になると思いますが、選考ステップが進んでいくごとにそういった雰囲気がより濃く感じられるようになり、楽しさや期待が高まってくると思います。また、インターンシップではお客様が立ち入ることのできないエリアや、空港にしかない特殊な車両に乗ることがあるので、純粹に楽しいと思えます。



自己分析がなぜ重要なのか……

「自分に合った職業を選択し、就職後にも役立つため」

自分の喜びややりがいを感じるポイントを知って、就職後のミスマッチを防いだり、自分の役割を認識するためです。八王子キャンパスでは3年次に自己分析のツールを配布しているのでぜひ活用してください。子どもの頃からの行動や考えを振り返るノートで、例えば小学生のころから野球を続けている人だったら「な

ぜ野球が好きなのか」と掘り下げることで自分を見つめ直すことができます。何かをやり遂げた経験のない人も、その理由を知ることが次の行動につながるはずです。



八王子キャンパス
キャリアサポートセンター
大葉 勇一 係長

八王子キャンパス
就活支援行事スケジュール

- 10月1日～18日 全員面談
- 11月5日～13日 業界別先輩体験談
(業界ごとの就活トレンドや準備しておくべきことなどについて学ぶ)
- 11月22日 履歴書・ESセミナー
(短い文章で自分を最大限にアピールする書き方のコツを学ぶ)
- 11月29日 グループディスカッションセミナー
(グループディスカッションを事前に体験する)
- 12月9日 ビジネスマナー基礎セミナー
(就活に必要なマナーの基礎について学ぶ)
- 12月13日、16日 就職・進路ガイダンス～実践編～
(テーマ:業界研究)



2019年10月初旬より、本企画にご出演いただいた卒業生のインタビュー動画を帝京大学公式YouTubeチャンネルにて公開予定です。
●アクセスはこちら

今回は本田圭佑さんの講演レポートが入り、いつもとは違った構成になりました。世界を舞台に活躍する本田さんの言葉をまずは噛み締めてみてください。

特集は、初めてじっくりと医療系学科を取り上げました。医療の話、という気構えてしまいがちですが、実は毎クール必ずといっていいほどある医療ドラマは、意外とみんな観ているものですよ。今年のはじめに月9枠で『ラジエーションハウス』が放送されたとき「ついにこの分野まで!」と驚きつつ、ドラマを切り口にすれば医療の話もしやすいのかもしれないと思ったのが今回の特集のきっかけです。

ハタチになる前から医療に従事しようと思ったけれど志望もできないわけで……。既に志を定めているからか学生さんたちはみんな、肝が据わっています。自分がいつか患ったときにお世話になるのかもしれないと思うと頼もしく、そして有難い気持ちでいっぱいでした。

Official Instagram

「Flair」の公式Instagramでは、本誌から一部抜粋して大学の情報を発信しています。また、取材や撮影の裏側などもお伝えします!



Flair
vol.115
SEPTEMBER 2019
AUTUMN

制作 Mo-Green
発行 TEIKYO UNIVERSITY
cover photo: Kenji Nakata

News

唾液中代謝物のAI解析によって乳がんを検出する方法を開発。

医学部外科学講座の神野浩光教授が、東京医科大学低侵襲医療開発総合センター教授で慶應義塾大学先端生命科学研究所の杉本昌弘特任教授、慶應義塾大学医学部外科学(一般・消化器)の林田哲専任講師らとの共同研究により、唾液のメタボローム解析と人工知能を使って、高精度に乳がん患者を検出する方法を開発した。

神野教授らの研究グループは、生体内の代謝物を一斉に測定して定量するメタボローム解析という技術を利用し、唾液を用いた疾患検出の可能性を研究。合

計166の唾液検体を収集しメタボローム解析を実施した。解析の結果、唾液中から260種類の物質が定量でき、そのうち約30物質は各群の間で濃度に違いがあることなどが明らかになった。

唾液の解析のみでこれほど高精度に乳がん患者を検出できることは、新しい検査方法として極めて有望であると考えられ、研究グループは今後、より大規模な症例での検証を行いながら、他の疾患との比較なども含めて精度向上をめざすとともに、より低コストな測定方法の開発を進めていく方針。

News



【募金の一例】スポーツ支援

「帝京大学みらい創造募金」のお願い。

本学では財政基盤の強化を図り、学生支援や教育研究活動等をより一層充実させることを目的として、2017年4月に「帝京大学みらい創造募金」を創設いたしました。皆様のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



インターネットからご寄付いただけます。

News

ボルシア・ドルトムントのクラマー氏による講演会を開催

2019年7月5日、帝京大学八王子キャンパス小ホールで、ボルシア・ドルトムント経営幹部カーステン・クラマー氏の講演会を開催。同クラブとは2018年6月に学術研究パートナー契約を締結しており、ドルトムントの持つ経営ノウハウを直接学べる環境にある。



Backnumber



Flair110 今年の夏、どうする?
Flair111 出動! テイキョー探検隊。
Flair112 まるごと大学祭。
Flair113 エンジニアガール&ときどきボーイ。
Flair114 友だちが教えてくれた海外のこと。
バックナンバーは大学HPよりご覧いただけます。

Accounting Report

1. 充実した教育環境のための設備投資

帝京大学は、教育環境を高品質に維持・向上させるために、事業計画に基づいて各キャンパスの教育研究設備投資を積極的に行っています。



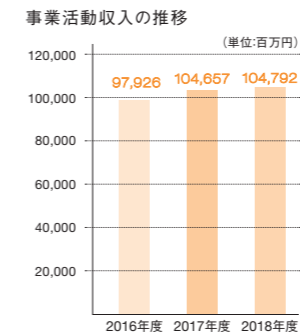
《最近の主な設備投資事業》1.八王子キャンパス ソラテリオ スクエア (2015年度高層棟竣工、2017年度低層棟竣工) 2.医学部附属満口病院(2016年度竣工) 3.宇都宮キャンパス国際学生寮(2017年度竣工) 4.医学部附属新宿クリニック(2015年度竣工) 5.八王子キャンパススポーツ医学センター棟(2018年10月竣工)

2. 2018年度の財務情報

帝京大学は、強固な財務基盤を背景として、積極的な設備投資と安定的な学校運営を両立させています。*学校法人帝京大学の財務データより

〔事業活動収入〕

事業活動収入は、一般事業法人の売上高に近いものです。下のグラフのとおり、本学の事業活動収入は毎年安定的に推移しています。なお、事業活動収入の85%が学生生徒等納付金と付随事業収入(医療収入等)です。



〔基本金組入前当年度収支差額〕
一般事業法人の税引前当期純利益に近いものですが、教育研究設備投資に資金を回すためには、この収支差額が安定的に推移する必要があります。

年度	収支差額
2016年度	(+)2,712
2017年度	(+)4,369
2018年度	(+)5,177

〔基本金組入額〕

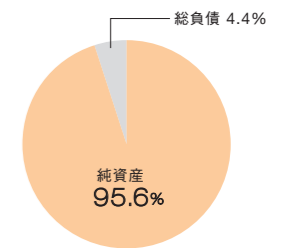
教育研究活動に必要な資産を保持していくために、事業活動収入を財源として基本金を継続的に組み入れています。

年度	組入額
2016年度	10,000
2017年度	3,000
2018年度	3,000

〔総資産額〕
積極的な設備投資等により、本学の資産規模は安定的に推移しています。

年度	総資産額
2016年度	577,322
2017年度	586,525
2018年度	585,027

〔純資産構成比率(2018年度)〕
下のグラフのとおり、本学の資産の大半は純資産(基本金+繰越収支差額)で支えられています。金融機関借入金等ははありません。



News

先端総合研究機構新築工事の起工式を実施。

2019年7月26日、先端総合研究機構新築工事の起工式を執り行った。同機構は本学が有する貴重な研究シーズとニーズの価値を高め、その知見をさまざまな社会問題の解決に役立たせることなどを目的とする組織として、創設に向けての準備が進められている。

2021年に竣工予定の建物は5階建てで約10,000㎡の床面積を有し、「創造性に優れた多彩な研究環境」「自由度の高い実験環境」「安全性・信頼性に優れた施設」を設計の基本方針としている。研究に適した天井や床、研究者間の議論の場のほか、リフレッシュスペースも有する。免震構造を取り入れることで安全性にも優れ、非常時の発電設備なども整備する予定。同機構の設立により研究力を一層高め、広く社会貢献することをめざす。





PRESENT

アンケートに回答した方の中から
抽選で豪華プレゼント!

『Flair』へのご意見をお待ちしております。
アンケートに回答した方の中から、抽選で5名様に「Amazonギフト券5千円分」をプレゼント!
詳しくはQRコード先のページをご確認ください。

